



本校は令和3年度からSGHネットワークへ参加しており、今年、参加2年目を迎えました。今年度の「気高 SGHN 通信」第1号 (No.5) では、5月までの本校の取組についてお知らせします。

### 1 学年地域社会研究 「地域理解講座」

5月25日(水)、26日(木)の両日に地域で活躍する5名の方々を招聘し「地域理解講座」を実施しました。「海と人間」、「海と産業」、「三陸の自然」、「海と防災」、「海の文化」の5分野に関する講話はどれも生徒にとって深い学びにつながる有益な内容ばかりでした。

5月から本格的に始まった地域社会研究は夏休みまでの前半で各種講演等を通じて様々な知識の獲得・深化を図り、夏休み明けからは自分の興味を持った分野に関するグループ研究をスタートさせます。今回の地域理解講座は、研究のスタートとして非常に大切な機会となりました。生徒が講座で得た学びを生かし、実りある研究活動を進めていけるよう指導してまいります。



初日(25日)の講話の様子

### 2 学年の探究活動

2学年は人文・理数両類型が「総合的な探究の時間」、創造類型が「課題研究Ⅰ」において、各々が課題を設定し、探究活動を展開していきます。

#### ★総合的な探究の時間

自分の興味・関心を確認し、解決すべき課題を発見する糸口とするため、「人生グラフ」や「自分マップ」を作成し、見つけたキーワードをもとにした先行研究調査の手法を学ぶなど、探究活動のスタートの部分に取り組みました。今後、各自がテーマを設定し、研究に取り組んでいきます。

#### ★課題研究Ⅰ

4月から5月にかけて、台湾の北門高級中学との3回にわたるオンライン交流会を実施しました。交流会では気仙沼の魅力などを英語で伝える活動を通し、言語・文化を異にする諸外国の仲間とコミュニケーションを深めることの重要性を感じた様子でした。



### ☆「スーパーグローバルハイスクールネットワーク」☆

高等学校及び中高一貫教育校における国際理解教育及び外国語教育の水準のさらなる維持向上を図るため、スーパーグローバルハイスクール(SGH)の成果をふまえ、継続的発展的に取り組む高等学校等を中心としたネットワークを構築することを目的として「スーパーグローバルハイスクール(SGH)ネットワーク」が文部科学省により構築されました。

本校は、平成28(2016)年度から令和2(2020)年度までの5年間指定を受けたSGHでの取組が評価され、令和3年度から、SGHネットワークへ参加しており、今年、参加2年目を迎えました。昨年度に引き続き、一般財団法人三菱みらい育成財団様より多大なる助成をいただき、これまでの取り組みを深化させ、新たなチャレンジも行いながら、地域起点のグローバル人材を育成してまいります。

### 3 学年の探究活動

3学年は人文・理数両類型が「総合的な探究の時間」、

創造類型が「課題研究Ⅱ」において、各々が課題を設定し、探究活動を展開しています。6月10日には創造類型の生徒たちが、創造類型2年生の課研Ⅰテーマ発表会において、昨年の経験をもとに様々なアドバイスを行うなど、学年の枠を超えた活動も展開されています。

7月21日には、課題研究発表会が開催されます。これまでの研究の成果をポスターやスライドにまとめ、発表します。課題研究Ⅱでは、英語での発表を行う生徒も多数おり、最終的には創造類型の生徒

全員が、研究成果をまとめたポスターを英語で作成する予定になっています。

(研究タイトル(例))

- ・仮名文字の歴史と上達方法
- ・日本における尊厳死制度の導入は可能か
- ・気仙沼市における災害時の外国人への支援